

鞍手郡 A社（プレス金型設計・製造）

〈受講者Ⅰ〉

弊社では今現在 3D プリンタの導入予定はありませんが、製造業における 3D プリンタの必要性、導入にあたってのメリットデメリットなどを学ぶ為に受講いたしました。

現況の 3D プリンタの精度、スピードなどのスペックを知ることができ大変勉強になりました。

〈受講者Ⅱ〉

最新の 3D プリンタが金型部品製作に活用できるか興味があり、今回受講させて頂きました。

以前は精度が出ないと考えていましたが、実際に加工機を見せて頂き、説明を受け、現状よりも少し精度が向上すれば弊社でも使用可能になるのではと感じました。

製造業の労働人口が減少していくと予想される中で、材料から完成まで一つの加工機で完結できる 3D プリンタは、私たちがこの業界で生き残っていくためには必要不可欠だと感じました。

北九州市 B社（製造業）

〈受講者Ⅰ〉

弊社ではアルミダイカストを主要業務としておりますが、その中で金属3Dプリンタを活用した技術がトレンドの1つとなっていると感じています。

弊社内でもトライを開始しており、金属3Dプリンタの理解を深めるために受講しました。

基本的な情報から説明いただき、また実際にソフトや実機に触れることにより大変勉強になりました。

〈受講者Ⅱ〉

弊社ではアルミダイカストを主要業務としておりますが、その中でも金型に携わっており、金属3Dプリンタを活用した入子の理解をするため参加致しました。

金属3Dプリンタについて学ぶことができ満足しております。

金型活用単独の講座などもありましたら参加させていただきたいと思います。

大牟田市 C社（特殊切削工具の設計・製造）

3DプリンタやAM（積層造形）という言葉を知ることになってきているが、この分野において知見がなく、新しい技術の動向を知りたく受講しました。

造形する前のデザインが重要で、切削加工で苦手な加工の形状になるほどその優位性を発揮できると感じました。

材料が限定的で、コストの課題などが多いものの、既存の発想にとらわれない有機的なデザインのモノづくりにおいて大きな可能性を覚えました。

**【受講企業より】**

今後のモノづくりに於いて知っておきたい内容のひとつでしたので、今回の講習に派遣しました。

メリット・デメリットの内容も少しですが理解できたように思います。

今後のモノづくりの方向性にも大きな情報を頂けたように思われます。

（代表取締役）